

アンケート集計結果

1 今回実施したアンケートの結果

今回の検討にあたり、利用者を中心に市民アンケートを実施した。回答用紙の配布と市HP（アンケートフォーム）の両方で実施し、合計366件の回答を得た。

○実施概要

回答方法	紙で回答	市HPから回答
調査対象	リサイクルプラザ利用者	市民全般（市民以外でも回答可）
回答数	352件	14件
調査期間	令和6年6月8日（土）～7月5日（金）	
調査方法	①利用者に回答用紙を直接渡し て回答を依頼 ②アンケート回答コーナー（写 真参照）に回答用紙を設置 	市ホームページにアンケートフ ォームを開設 
質問内容	原則として質問は同一内容としたが、市HPでは「リサイクルプラザ を利用したことがあるか」の質問を追加している。また、アンケ ートフォームの制約から、選択式で「その他」を選んだ場合の自由記 入欄を別途質問する形をとっている。	

○集計結果（◆：分析コメント、☆：集計上の補足説明）

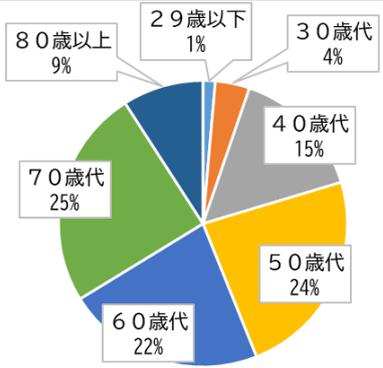
Q1 リサイクルプラザを利用したことがありますか。（市HPのみ）

利用あり ○○○○○○○○○○○○○ (11)

利用なし ○○○ (3)

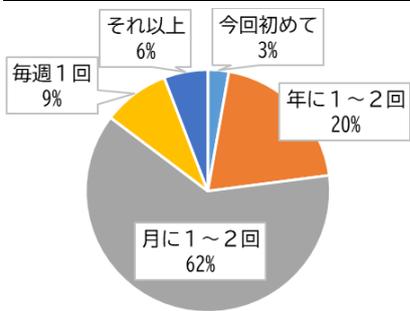
◆ネットでの回答者は、施設を利用したことがある人が中心。

Q2 あなたの年齢を教えてください。(択一)



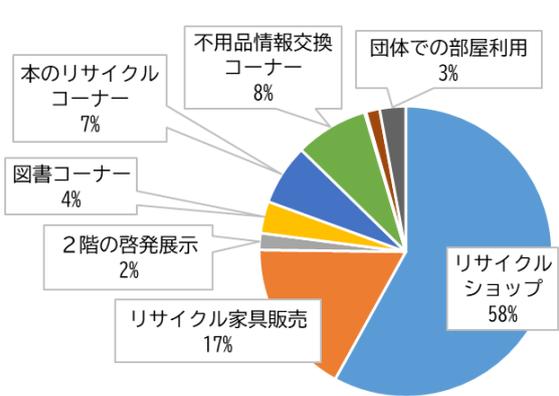
◆40～80歳代の利用がほとんど(95%)を占める。高年齢層がよく利用している一方、若年層はほとんど利用していない実態がわかる。

Q3 リサイクルプラザをどれぐらいの頻度で利用されていますか。(択一)



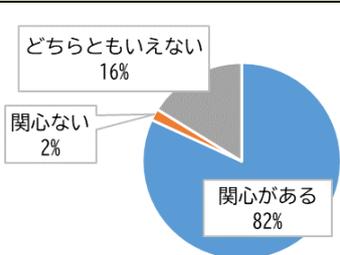
◆「月1～2回程度」の利用が最も多く、それ以上の頻度での利用と合わせて77%を占める。
☆ネットのみ「過去に数回程度」の選択肢を設定し、5人が選択した。グラフでは年1～2回の選択肢に合わせて表記した。

Q4 どの事業(コーナー)をよく利用されていますか。(複数回答可)



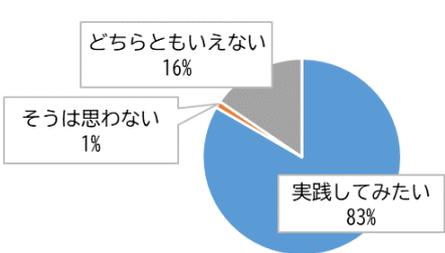
◆「リサイクルショップ」が半分以上を占め、「家具」がこれに次いでいる。その他では「本のリサイクルコーナー」と「不用品情報交換コーナー」が比較的好く利用されている。
☆グラフに表記のない選択肢としては、スクールグッズシェアリングが2%、3R展示が0.2%であった。

Q5 あなたは、3RやSDGsに関心を持っていますか。(択一)



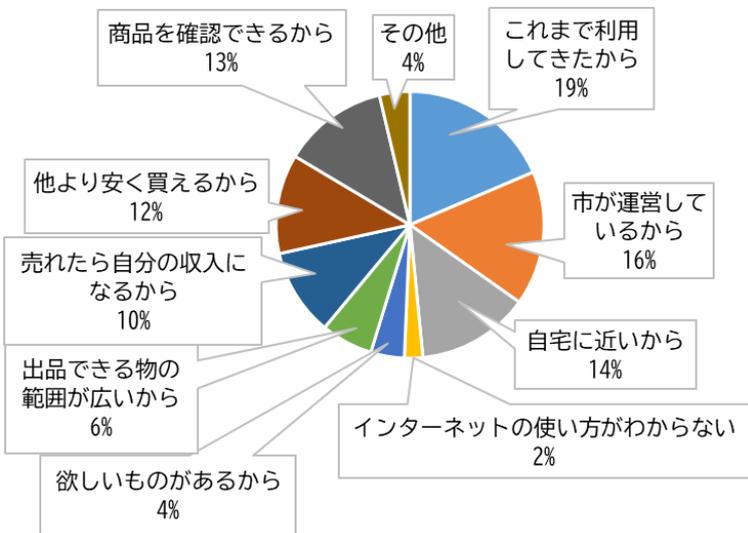
◆利用者は全般に、環境やごみ減量化に関心を持っている傾向にある。

Q6 リサイクルプラザを利用して、3Rを普段の生活の中でも実践してみようという気持ちになりましたか。(択一)



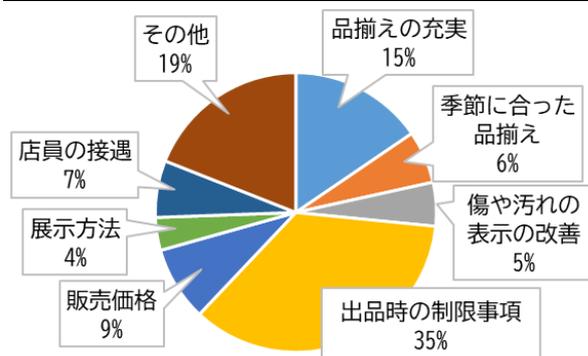
◆Q5 とほぼ同様の傾向を示した。

Q7 【リサイクルショップ】をご利用の方にお尋ねします。
民間のリサイクルショップやインターネットでの売買ではなく、当ショップを利用された理由は何ですか。(複数回答可)



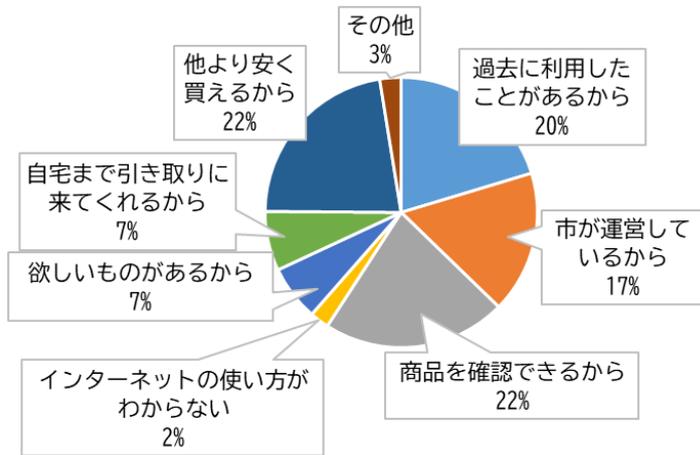
◆「継続利用」「公営」「自宅近隣」の理由で約半数を占め、「現物確認」「安価」「収入になる」等がこれに並んでいる。「出品範囲」や「ネット利用困難」などは余り理由になっていないことが分かる。

Q8 【リサイクルショップ】をご利用の方にお尋ねします。
当ショップで改善して欲しい点がありますか。(複数回答可)



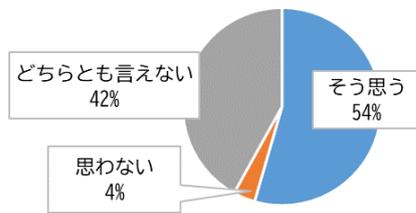
◆改善要望で最も多いのは「出品時の制限」で、これに「品揃え」が次いでいる。「店員の接遇」「展示方法」「販売価格」などは相対的に要望が低く、購入者寄りのルールで運営している結果が反映されているものと考えられる。

Q9 【リサイクル家具販売】をご利用の方にお尋ねします。
 民間のリサイクルショップやインターネットでの売買ではなく、当施設の家具販売事業を利用された理由は何ですか。(複数回答可)



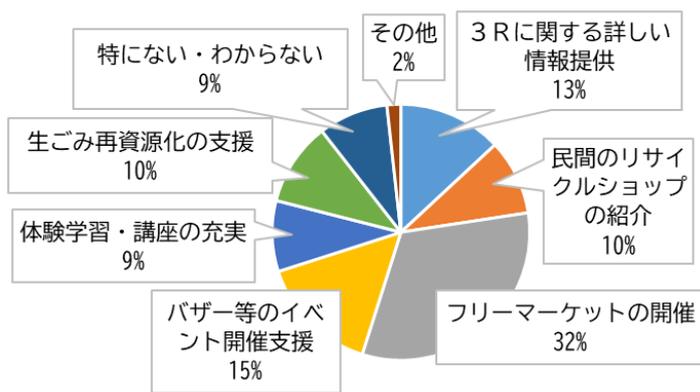
◆「安価」「現物確認」「継続利用」「公営」などが上位に並んでおり、家具の商品特性が反映されている。一方、「自宅引取」「ネット利用困難」などは余り理由になっていないことが分かる。

Q10 リサイクルプラザで実施している【イベント・講座等】に参加したことのある方にお尋ねします。 参加したことで、ごみを減らしたり分別したりする意識が、今も続いていると思いますか。(択一)



◆啓発効果の持続性を確認した問いであるが、「どちらとも言えない」回答が42%あり、時間の経過とともに啓発効果が減衰している様子がうかがえる。

Q11 これから3Rの取組を進めていくため、市でやって欲しいことはありますか。
 (複数回答可)



◆フリーマーケットとバザーで約半数を占めており、この種のイベント開催が強く望まれている。次いで情報提供系が多くなっている。

Q12 リサイクルプラザへのご意見・ご要望等があればご記入ください。

◆リサイクルショップのルールへの意見が多かった。家具を購入したくても運搬手段がないとの意見が複数あった。

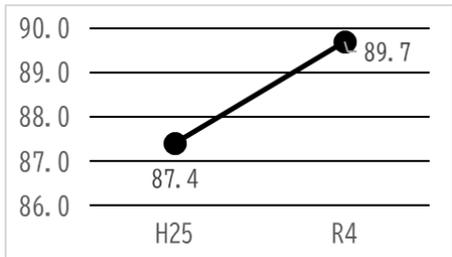
2 一般廃棄物処理基本計画策定時のアンケート結果

一般廃棄物処理基本計画（現在は第6次）の策定時に実施したアンケートで、過去と同一内容の質問をした項目があり、直近10年（平成25年度→令和4年度）の市民の意識変化をみることができる。

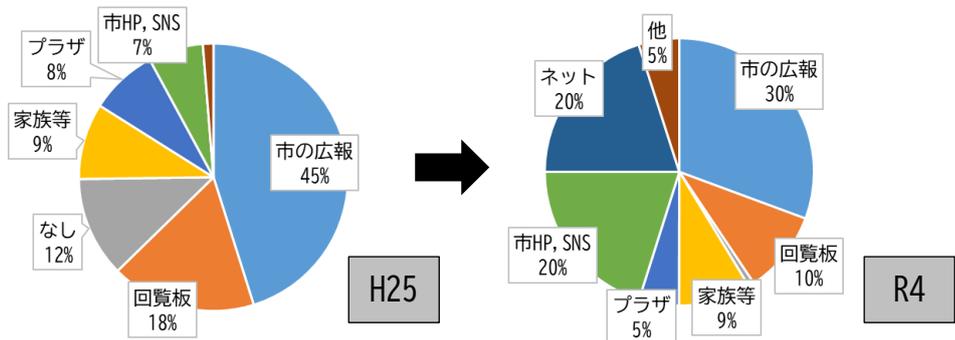
なお、以下の質問の番号は便宜的に前項の続番で付した。

Q13 あなたは、ごみ問題についてどの程度関心がありますか。

ごみ問題に「非常に関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人の合計が、2.3ポイント上昇した。

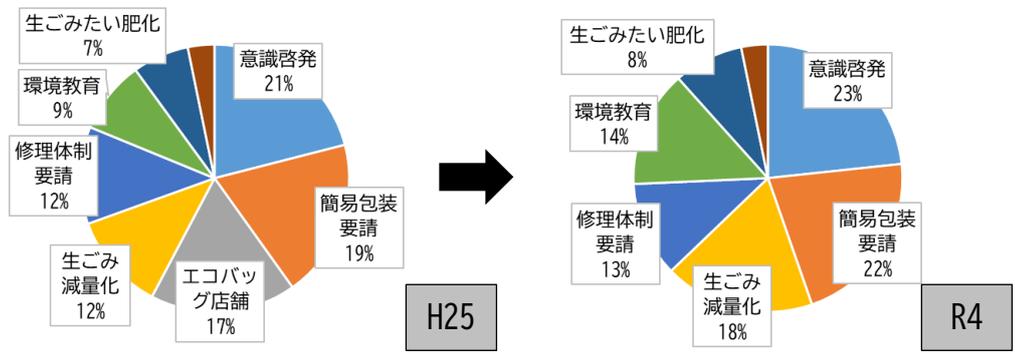


Q14 ごみに関する情報が欲しい場合、どこから入手しますか。（複数回答可）



「市の広報」「回覧板」が割合を大きく下げた一方で、「市HP、SNS」「インターネット」の割合が上昇した。ネット経由の情報収集が主流となりつつある一方で、市の広報も依然として重要視されていることが分かる。

Q15 ごみ減量化のために市が行うべき取組は何だと思いますか。(複数回答可)



令和4年度の調査では、レジ袋有料化に伴って「エコバッグ推進店舗の利用促進」を選択肢から外している。それ以外は全般に同じ傾向を示しており、市の施策として求められている内容は変わらないことが分かる。